NPO法人 学習塾全国連合協議会 東日本ブロック



# 墊全協東通信

常會

題字: 伶齋(白川亮 進ゼミ柏)

## 第 2 回 N P O 整全協東西ブロック合同 現地研修会 都電荒川線沿線歴史探訪 レポート

日時:2017年4月9日(日)PM1:00~6:00

場所:都電荒川線王子駅前停留所~鬼子母神前停留所

参加者:8名 ガイド・文と写真:NPO塾全協全国事務局長、東日本ブロック広報局長 中村基和

去年から始まったこの企画、去年は「江戸城跡を歩く」がテーマで、沼田理事長(現会長)案内役でしたが今年は私(中村)が案内役をさせて貰うことになりました。去年から計画を立てて趣味も兼ねて4回ほど下見もしました。 かつてはチンチン電車として都内各地を走っていた路面電車ですが、現在は都電荒川線と東急世田谷線の2線だけになってしまいました。荒川線は三ノ輪橋□早稻田間を路面電車という通り本当に道路を自動車と並んで走る区域があり、その他の区域はまるで花屋敷のジェットコースターのように住宅街の中を窓から手を出したら民家に触れそうな感じで突っ切って行きます。各駅(停留所)には下町情緒溢れる商店街が展開しています。荒川遊園地など遠足用のコースや鉄道マニア向けのコースも考えられますが、今回は歴史探訪コースの「社会科見学」を会員の皆様にしていただくことにしました。コースは以下のとおりです。

JR京浜東北線王子駅に集合-飛鳥山公園(飛鳥山博物館、渋沢資料館・渋沢邸)-飛鳥山停留所□庚申塚停留所(地蔵通り商店街、とげ抜き地蔵)-都電雑司ヶ谷停留所(雑司ヶ谷霊園)-鬼子母神前(鬼子母神)-大塚駅前(懇親会)

まずは1時にJR王子駅に集合。そのあとすぐ近くの荒川線停留所で一日乗車券を購入。400円で何回も乗り降り出来ますし、荒川遊園地や飛鳥山の3つの博物館の入場料も割引きになります。そのあとアスカルゴというエスカルゴのような形をした無料のロープウェイに乗って東京都で一番低い山と言われる飛鳥山の「頂上」に着きました。飛鳥山公園は徳川吉宗が亨保の改革の一環として桜を植えさせたいわば花見の発祥地です。残念なことに当日は小雨模様。それでも美しい桜を堪能することが出来ました。そういえばロープウェイの中の自動アナウンスは倍賞千恵子さん。参加者の一人が「賠償智恵子って(寅さんの)さくらだよね」。





飛鳥山公園の3つの博物館(紙の博物館、飛鳥山博物館、洗沢資料館・渋沢邸)があります。今回は時間の関係で紙の博物館はパスして他の2つに入りました。まずは飛鳥山博物館。ここは北区

に関するものが旧石器時代から近現代まで展示されています。入り口近くにある飛鳥山公園や江戸の町人の歴史を開設する大画面のスライドを見てから展示物を見に廻りました。縄文時代、弥生時代の実物大の住居模型。掘り起こされた縄文人の骨、丸木舟、壁に立てかけられた貝塚など中々見応えのある原始時代の展示がありました。そして江戸時代の主として花見に関するもの。特に「花見弁当」には皆さん見入っていました。焼きおにぎりからヒラメやサヨリの刺身をのせた超高級弁当と何種類もありましたが、皆食べたくなるようなものばかりでした。やるじゃん、江戸っ子!!

次は渋沢資料館。初代日本銀行総裁で公職を降りてからも日本の経済の発展に大いに貢献した渋沢栄一氏の主として写真を集めた資料館です。インドの詩人タゴールやエジソンと一緒の写真には皆さん「凄いね」。 資料館の斜め向かいは渋沢邸。いわゆる洋館で、大きくはありませんが気品と高級感溢れる建物でした。









このあと飛鳥山停留所で初めて荒川線に乗ります。目指すは 4 つめの停留所の庚申塚。とげぬき地蔵で有名な地蔵通り商店街です。下町情緒溢れる活気のある商店街で、最近よく見られるシャッター通り商店街とは訳が違います。お年寄りが掃くと長生きするという「赤パンツ」の専門店を特に目を引きますが、ここが「ジジババ通り」と言われるのと関連しているかも知れません。駅から 10 分位歩くとお線香の匂いがしてきました。左側にとげぬき地蔵が祭られている高岩寺の門が見えました。





高岩寺は 1596 年に江戸神田湯島に創建されましたが、のちに谷屛風坂(現岩倉高校)に移り、1891 年に





巣鴨に移転して現在に至っています。とげぬき地蔵の由来は、江戸時代、田付又四郎という武士の妻が病に苦しみ、死に瀕していたとき、夢枕に立った地蔵菩薩のお告げにしたがい、地蔵の姿を印じた紙1万枚を川に流すと妻の病が回復したという言い伝えにはじまります。これが寺で配布されている「御影」の始まりだそうです。そして後に毛利家の女中が間違って針を飲み込んでしまったときにその「御影」を飲み込んだところ、針をはき出すことが出来、吐き出した御影に針が刺さっていたという伝承から「とげぬき地蔵」という通称が生まれたそうです。ということは「とげぬき」というよりは「針ぬき」なのですね。

庚申塚停留所でとげぬき地蔵以外で外せないものがもう一つあります。いっぷく亭というプラットホームと一体化した軽食堂があります。 (軽食堂の中にプラットホームがあるとも言えます。) 外せないと言うより外しようがないのです。少なくとも関東の鉄道オタクは皆知っている店です。店の中に入っていると目の前に都電が止まり、乗客が降りてくる光景は(悪い意味でなく) 異様なもので病みつきになります。なお、この店のおはぎは美味しいので有名です。



に店の中から見た都電

3



5 時を過ぎました。残るはあと 2 つ。庚申塚から 5 つ目の停留所の雑司ヶ谷でおりました。ここは多くの著名人の眠る雑司ヶ谷霊園の真ん前にある停留所です。入り口の内側にポストがあり、ちょっと奇妙な感じがしました。もしかして妖怪ポスト?(そんなわけないか。スミマセン。)暗くなると怖いので心持ち速歩であるきました。夏目漱石、小泉八雲、永井荷風、ジョン万次郎、東条英機などの墓を訪れました。夏目漱石の墓は特に大きく目立っていましたが、本人の意志でそうなったのかどうかはわかりません。





最後は隣の停留所、鬼子母神前。着いたのは 6 時。何と 5 時で門が閉められていました。飛鳥山公園の見学を 1 時間と見込んでいたのが 2 時間になってしまったことと、5 時で門が閉められてしまうことを知らなか

ったのが原因で反省点でした。

このあとは大塚で懇親会。疲れていたせいか二次会に行こうという声は出ませんでした。そういえば座骨神経痛で1km以上歩くと左の臀部が痛んで歩けなくなってしまう私ですが、散々歩いたのにもかかわらず、疲れはあるものの、痛みはありませんでした。もしかしてとげぬき地蔵の御利益かも。



**《参考》**都電荒川線沿線には NPO 塾全協進学相談会に参加してくださっている私立中高が多数見受けられます。下に停留所名と学校名をリストアップしてみました。 (\*は資料参加校)

熊野前:北豊島中・高等学校、 王子駅前: \*順天中・高等学校、 滝野川一丁目:桜丘中・高等学校

庚申塚:十文字中・高等学校、淑徳巣鴨中・高等学校、 西ヶ原四丁目:武蔵野中・高等学校

|巣鴨新田|:滝野川女子中・高等学校、大塚駅前|:東洋女子高等学校

東池袋四丁目:日本大学豊山中・高等学校

### 東日本ブロック総会

【日時】 平成 29 年 5 月 21 日 (日) 14:00~14:30

【会場】 アットビジネスセンター東京駅

#### 第1部 中高入試を考える会

【日時】 平成 29 年 5 月 21 日 (日) 15:00~17:00

【会場】 アットビジネスセンター東京駅 2階 206 号室

(JR 東京駅八重洲口より徒歩 6 分、東京メトロ京橋駅・日本橋駅より

徒歩 5 分)

【参加費】 4.000 円 (会員の方は無料)

#### 【講演者】

「首都圏中学入試について」 森上 展安 氏 (森上教育研究所)

「東京都高校入試について」 穴澤 嘉彦 氏 (新教育研究協会)

「千葉県高校入試について」 五十嵐裕明 氏 (進学研究会)

「埼玉県高校入試について」 岩佐 桂一 氏 (岩佐教育研究所)

#### 第2部 私学と私塾の新年度情報交換会

【日時】 平成 29 年 5 月 21 日 (日) 17:30~19:30

【会場】 アットビジネスセンター東京駅 4 階 408 号

【参加費】 8,000 円

#### NPO 塾全協東日本ブロック 今後の主な予定(2016年度)

5月21日(日)東日本ブロック総会

中高入試を考える会・私学と私塾の新年度情報交換会

9月18日 (月・祝) 東京 進学相談会

9月24日(日)千葉 進学相談会

9月24日(日)埼玉 進学相談会

編集 NPO塾全協東日本フロック 事務局長 中山和行

〒350-0322埼玉県比企郡鳩山町今宿229番地

TEL 049-296-1111 FAX 049-296-1111 E-mail gyqbt650@ybb.ne.jp NPO塾全協東日本ブロックHP http://www.jzk-east.com